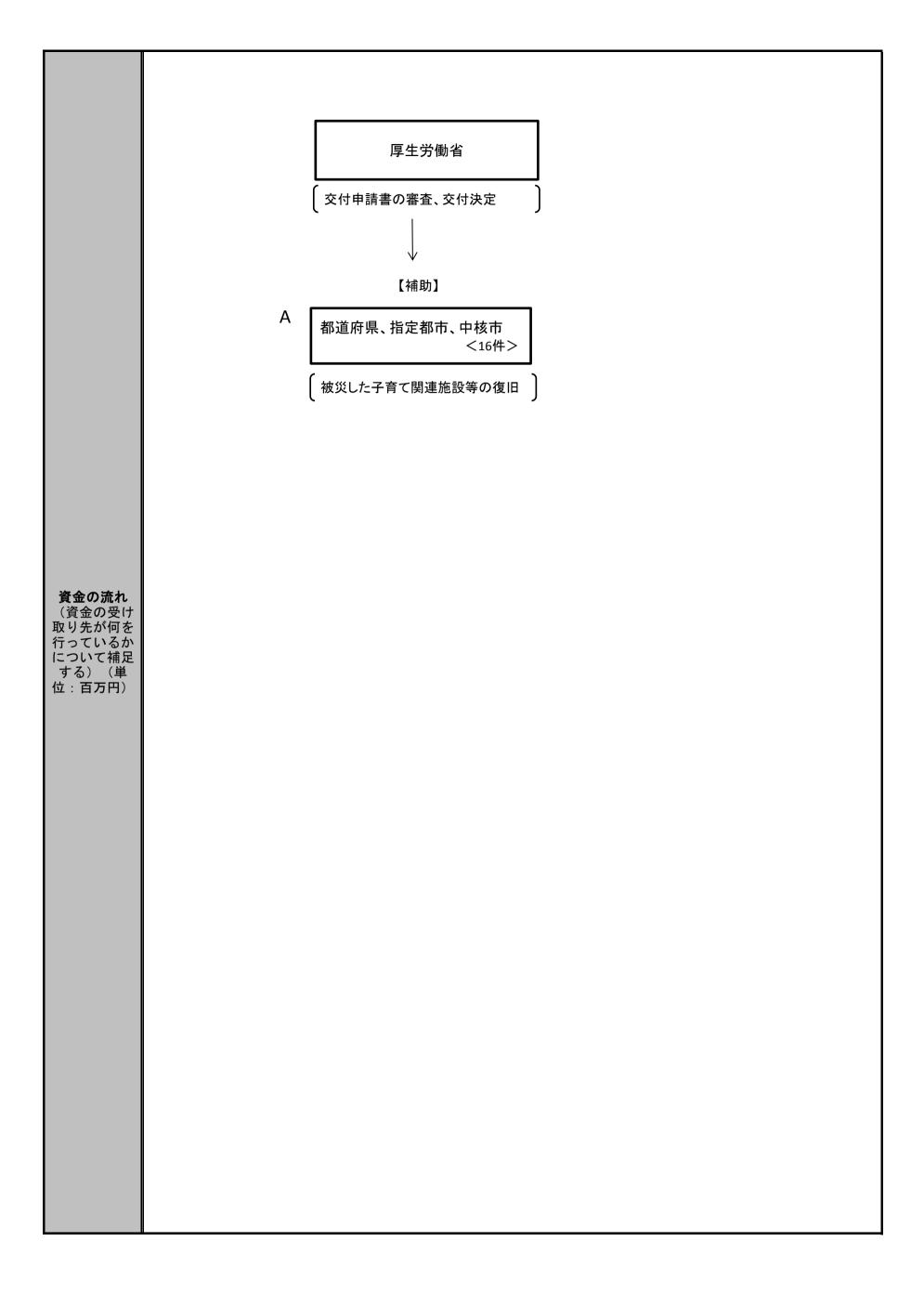
事業番号

							_ /= -/ -	- علاد -		. #		丁八田	- /=	, I	<i>I</i> =1	١٠١	_
_	alle des									<u>ビューシ-</u>		<u> </u>	(厚	<u>生労</u>			
	事業名 事業開始・ 終了(予定)年度		育て文援		日支援事業費補助	金	担当部			.,	•	記童家庭局			戓責 ・		
				平成24年	· 		担当記	果室 ———			総務	i課 ————		伊 ———	藤	 	
会記	十区分			一般会	 		施策名 Ⅲ-1-2 地域における子ども・子育て支援策を推進する										
(具	心法令 体的な も記載)			_			関係する 通知		•	「復興への提言〜悲 議決定) 「東日本大震災からの 本部決定)							
(目抄	の目的 指す姿を こ。3行程 以内)	震災料)、	」という) 再開等 ²	により被災した 隼備費用の一	た東北地方太平 :児童福祉施設等 部を補助すること とを目的とする。	手の	子育て関連	施設等	等に	こついて、当該等	事業(の復旧に要っ	する初期	契約費	用(ネ	L金、手	数
事業概要 (5行程度以 内。別添可)		費(貨	賃金、移轉 施主体)子育て関連施設 備品費等)に対 [・] 、中核市				IΒ(こ要する礼金や	Þ手数	女料といった	初期契約	費用、	再開	等準備	経
実別	拖方法	口直	接実施	口第	務委託等		■補助 □			口貸付		口その他					
					20年度		21年度			22年度		23年	度	2	4年月	度要求	
		当初予算		切予算											1,0	00	
- 子省	车	算の		E予算													
予算額· 執行額		状 況	操 走	返し等													
(単位	(日万円)	近		計											1,0	00	_
	(単位:百万円)		執行	額		_			_								
		執行率(%)							_								
成里日	目標及び			成果指	票			単位	շ Լ	20年度		21年度	22年	度	(目標値 年度)
成身	ままります。 大力ム)				の被災地における					-		-	_			-	
()-)	(F)(A)	育て支援サービスの確 金であり、成果指標で					達成度	%		-		-	-				<u> </u>
				活動指	漂			単位	ኔ	20年度		21年度	22年	度	23年	度活動見	起
活動	旨標及び 助実績 トプット)				の被災地における 等を図るための初					-		-	-			_	
,,,,,					すものではない		(当初見込み)			_		_	(-	.)	(_)
単位当たり コスト			-	(円/)		算出根拠					_					
		目		23年度当初予	算 24年度要求					É	Eな ^均	曽減理由					
平成23・24年	子育て支援事 援事す	等来改派 養養補耳		0	1,000				東	夏日本大震災 復	興 関]連事業(1,0	000百万円	3)			
度予算内訳																	
訳		計		0	1,000	\dashv											
				ı	1.000	1											

		事業所管部局による点検	
	評価	項目	特記事項
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
状・ 況予	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業 ではないか。	-
算の	_	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金	_	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
の	_	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
使れ、	_	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
費目	_	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
•	_	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動	_	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
動実績	_	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	介護、障害福祉、子育て支援事業者等の復旧支援につ
•	_	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	いて、それぞれのサービスごとの特性に応じた事業を実施し、適切に役割分担している。
成果実績	0	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
積	_	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
		予算監視・効率化チームの所見	
L		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概	算要求における反映状況等)
		_	
		補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となって)	いる場合はその結果も記載)



		Α.			E.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
		В.			F.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
			(ロババ)			(11731 17
費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロッ クごとに最大の 金額が支出され て記載する。費 目と使が分かる ように記載)						
においてブロックごとに最大の						
金額が支出されている者につい						
て記載する。費						
で実情が分かる						
ように記載)	計		0	 計		0
		C.			G.	
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
			(日7311)			(日/5/13/
	計		0	計		0
		D.			H.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
			() ()			
	計		0	計		0
	÷1			÷1		

支出先上位10者リスト A.

<u>A.</u>					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

							4	<u> </u>	-	1 - 41		
							<u>レビューシ</u>		(厚		<u> </u>	
_	業名	電力需	s給対策支援特別 	事業費補助金	担当部	局庁		等·児童家庭局			戊責任者	
	開始 • F定)年度		平成24年	隻 ————————————————————————————————————	担当	课室		保育課 成環境課		橋本 杉山		
会記	计区分		一般会計	-	施策	名		は学前の保育ニーズに対応し	1 – 4			
(具	処法令 体的な も記載)		_		関係する計画、 通知等							
(目抄	の 目的 指す姿を こ。3行程 以内)	電力需給対策	後に伴う企業等 (の早朝∙夜間や休	日への就業時	時間の	変更により、休日	保育等が必要と	さなる児童を	保育	すること。	
事業概要 (5行程度以 内。別添可)		を補助する。 対象事業:休 実施主体:(な	日保育特別事 *日保育特別事 延長保育特別事	業、延長保育特別 業、児童の居場府 ・業)市町村又は6	事業、児童の 所づくりのため 呆育所を経営)居場)の特別 する者	変更により、休日 所づくりのための特別事業)市町村又 ・ ・、国1/2 指	特別事業 は市町村が適り	刃と認めたね		に要する費用	
実施	拖方法	□直接実施	二業	%委託等 ── 	■補助		口貸付	口その他				
				20年度	21年度		22年度	23年	度	24年度要求		
	育 変 百 。	予	切予算								3,616	
亚 华		算 補エ	E予算									
予算額 · 執行額		│状 │ ^{繰起}	返し等									
(単位	:百万円)	況	計								3,616	
(単位:百万円)		執行	額									
		執行率	(%)									
			成果指標	!		単位	20年度	21年度	22年月	隻	目標値(年度)	
成身	目標及び 果実績 ルカム)			の復旧・復興のた 果目標を示すもの			-	-	-		-	
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	ではない	争未でめり、成	木口保で小りも0	達成度	%	_	-	_			
江 丰+	と1年 12.マク		活動指標	!		単位	20年度	21年度	22年月	度	23年度活動見込	
活動	指標及び 助実績 トプット)			の復旧・復興のた 動目標を示すもの		_	_	_	_		-	
	z当たり iスト	-			算出根拠	_						
	_	貴 目	23年度当初予算				Ė	Eな増減理由				
平 成	休日保	育特別事業	_	1,292				-				
2 3	延長保	育特別事業	_	1,149				_				
-	児童の居場所つ	がくりのための特別事業	_	1,175				_				
2 4					•							
年度					1							
度 予 算 内					1							
内訳												
儿		計	_	3,616								

I	項 目 広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。 国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。 不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。 支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	特記事項
対況ううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううううう<th>国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。 不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。</th><th></th>	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。 不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
状況 - ・予算の 資金の流れ、 使途	ではないか。 不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
の 資金 の流 使流、		
の 使れ。 -	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
の 使れ。 -		
	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活 -	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
動 ———	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
績 ——	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
成 果 -	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
果	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点 検 結果		
	電力需給対策の実施に伴う企業等の早朝・夜間や休日への就業時間等の ビス等を提供するために必要な経費であり、事業目的の妥当性や重要性	
		算要求における反映状況等)
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概	
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概	\る場合はその結果も記載)
		算要求における反映状況等)

厚生労働省 3,616百万円 【補助】 A 都道府県·指定都市·中核市(107) 3,616百万円 指定都市•中核市(60) 都道府県(47) 市町村への間接補助 事業の実施 資金の流れ (資金の受け 取り先が何を 行っていて補足 する) (単 位:百万円) 【補助】 B 市(区)町村(1,687) 事業の実施

		Α.			E.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
		В.			F.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
			(ロババ)			(11731 17
費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロッ クごとに最大の 金額が支出され て記載する。費 目と使が分かる ように記載)						
においてブロックごとに最大の						
金額が支出されている者につい						
て記載する。費						
で実情が分かる						
ように記載)	計		0	 計		0
		C.			G.	
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
			(日7311)			(日/5/13/
	計		0	計		0
		D.			H.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
			() ()			
	計		0	計		0
	÷1			÷1		

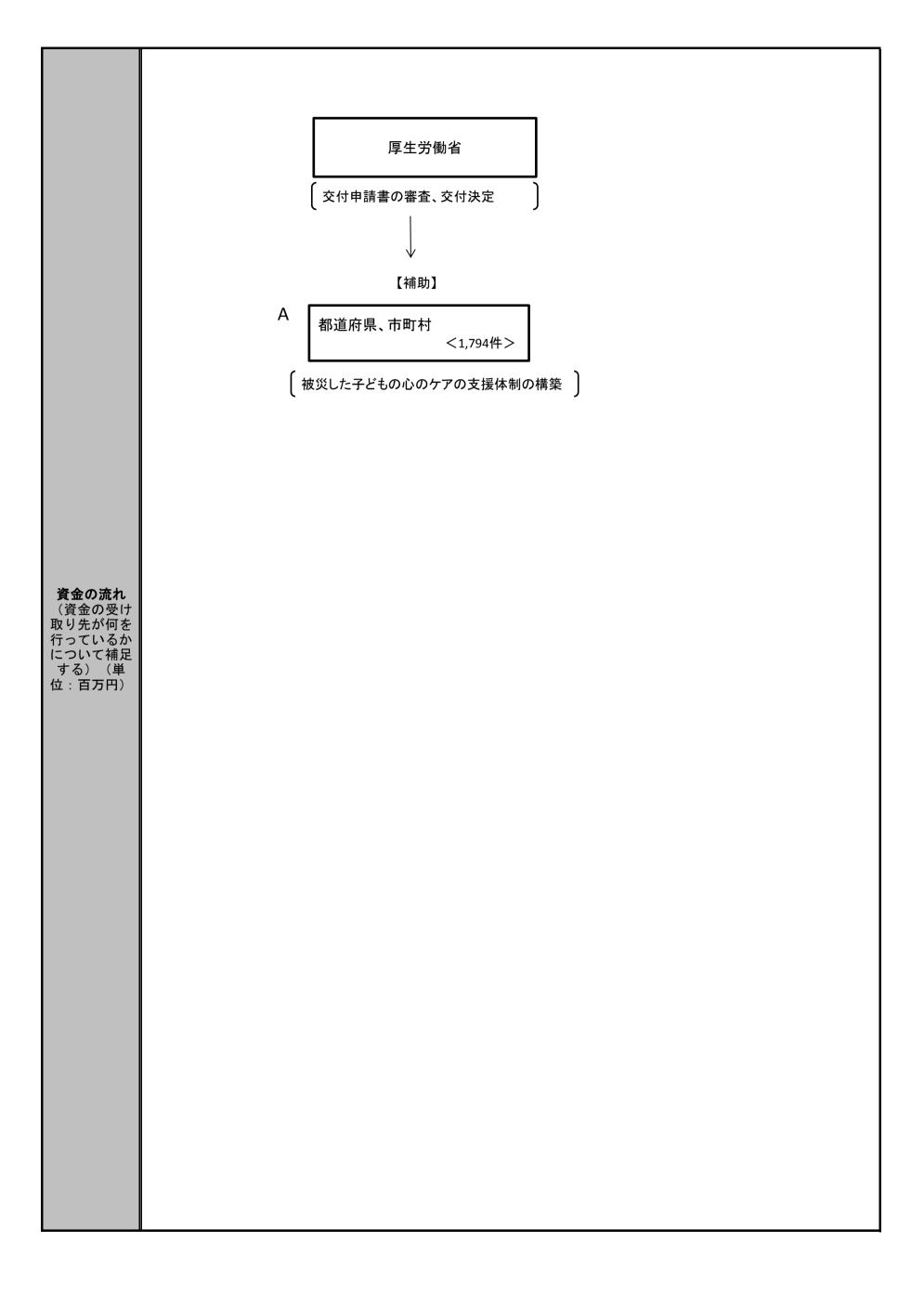
支出先上位10者リスト A

A				
支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

事業番号

						平成2	3 :	年行政	事業	し	/ビューシ	<u> </u>		(厚	生	労働	省)
事	業名		子どもの	心のケア支持	爰対策	事業費補助金		担当部	局庁		雇用均	等·児童家	庭局		作	成責任	:者
	開始 • 定)年度			平成24	4年度	Ę		担当詞	果室			総務課			伊	藤善	典
会言	†区分			—般:	会計			施策	名		Ⅲ-1-2 均	地域におけ	る子と	き・子育で	支援	策を推	進する
(具	心法令 体的な も記載)			_	-				「復興への提言~悲惨の中の希望~」(平成23年6月25日東日本大震議決定) 通知等 「東日本大震災からの復興の基本方針」(平成23年7月29日東日本大本部決定)								
(目指簡潔に		東日本大震災により被災した子どもの心のケアなどの支援体制を構築するため、巡回支援等を行う専門家(医師、心理担当員、保育士等)の被災自治体への配置、専門家派遣の支援体制の整備などを行うことを目的とする。											当職				
事業概要 (5行程度以 内。別添可)		巡回支援等を行う専門家(医師、心理担当職 〇実施主体 都道府県、市町村 〇補助率 定額						、保育士等)の被	災日	自治体への配置	置、専門家	·派遣 <i>0</i>	D支援体制	●の整	備など	を行う。
実施	地方法	□直接実施 [業務	经託等		■補助	■補助 [貸付	口その化	1				
						20年度		21年度			22年度		23年	度	24年度要求		要求
	第	予		初予算 										1,210		0	
予算		算の		E予算													
執	予算額・ 執行額 (単位:百万円)			返し等 													
(+	. [[3]]	· 汉		計 					_						1,21	0	
			執行 ———		_					_							
		執行率(%)			_				_								
成果目	目標及び	成果指標							単位	<u> </u>	20年度	21年	度	22年	度	目(標値 年度)
成男	果実績 トカム)					破災地における を図るための著		成果実績			-	-		-			-
	,,,,,,					ものではない。		達成度			-	ı		_			
≥= == +	b.4표 Tz. ㅋ ¢	活動指標							単位	ż	20年度	21年	度	22年	度	23年度	医活動見込
活動	旨標及び 助実績 トプット)	育て	支援サ	一ビスの確介	保等る	波災地における を図るための补	甫助	活動実績(当初見込			-	-		-			-
		金	ぎであり、	活動指標を	示す	ものではない	0	み)			-	_		(-)	(-)
	生当たり コスト		-	(円/)		算出根拠					_				
		目		23年度当初	予算	24年度要求						な増減理					
平成	子どもの心 <i>の</i> 業費	Dケア支 貴補助金	援対策事	0		1,210				東	日本大震災復興	関連事業	集 (1, 2	210百万日	円)		
2 3																	
2																	
4																	
年 度 予																	
予算内訳							_										
訳		計		0		1,210	\dashv										

	評価	項目	特記事項									
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。										
状・ 況予	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	_									
算の	_	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。										
資金	_	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。										
の数	_	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。										
の流れ、	_	受益者との負担関係は妥当であるか。	-									
費	_	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。										
目・	_	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。										
活	_	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。										
活動実績	_	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。										
•	_	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	_									
成果実績	_	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか										
実 績	_	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。										
点検結果	新規事業	であるため、執行状況を把握後点検を行う予定。										
		予算監視・効率化チームの所見										
		-										
		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概	算要求における反映状況等)									
		_										
		補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となってし	へる場合はその結果も記載)									



		A.			E.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
		В.	 		F.	
	費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
費目•使途						
(「資金の流れ」						
費目・使途 (「資金の流れ」 においてブレカでとに最出されている額が者にもいる報が者にもいる。 で記したが分れている。 で記したが分かるように記載いる。 は、対している。 は、は、対している。 は、は、対している。 は、は、対している。 は、は、も、は、も、は、も、は、も、は、も、は、も、は、も、は、も、も、も、も						
ている者につい						
目と使途の双方						
で実情が分かるように記載)						
	計		0	計		0
		C.	全 頞		G.	全 宛
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	 計		0
	пІ	D.	l "	п	Н.	
	費目		金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	х и	人 <u></u>	(百万円)	х 1	人 些	(百万円)
	計		0	計		0
	н		l	н		ı

支出先上位10者リスト <u>A</u>

A.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

事業番号 0047

					平成2	3 4	年行政	事業	レビューシ	·一卜	<u> </u>	生党	労働省)
事	業名			母子寡婦福			担当部			等·児童家庭局			戊責任者
	開始・ 定)年度			平成2	4 年度		担当記	果室	家庭福祉課母	子家庭等自立支	援室	高村	喬 俊之
会記	†区分			一般:	会計		施策	名	Ⅲ-1-6 ひとり親家庭の	自立を支援する			
(具	処法令 体的な も記載)	母子	及び寡婦	福祉法第13	条、第32条及び第3	37条	関係する 通知		議決定)	参の中の希望~」(平月 D復興の基本方針」(刊			
(目指簡潔に					た東北地方太平洋沖 び寡婦の経済的自立								
(5行		につい けるも ・貸付	ハて貸付し のである	ナを行うため、 っ。 府県・指定都	市が東日本大震災に 母子及び寡婦福祉 市・中核市								
実施	古法	直	接実施		業務委託等		口補助		■貸付	口その他			
					20年度		21年度		22年度	23年	度	24	年度要求
		予		可予算									800,000
予算額•		算の		E予算									
執	行額 :百万円)	状況		返し等									
(平位)	. [73]]/	<i>//</i> U		計									800,000
			執行			_							
		執行率(%)											口捶店
成里E	目標及び			成果	指標 ————————————————————————————————————			単位	20年度	21年度	22年	度	目標値 (年度)
成男	見実績 トカム)	祉の	増進のも	犬況は数値的	の自立や児童等のに関連づけること	自立や児童等の福 関連づけることは 成果目標として示			_	_	_		_
	·		能である とはでき ⁷		的な成果目標とし [*] 			%	_	_	_		
汗動力	指標及び			活動	指標	1		単位	20年度	21年度	22年	度	23年度活動見込
活動	実績		-		** / // MeL		活動実績	111	-	-	-		_
	トンツト)	母于	界 炉催化	止貸付金の負	〔何件 奴		(当初見込み)	件	-	-	(-)	(–)
	:当たり スト		-	(F:)		算出根拠			_			
		目		23年度当初	予算 24年度要求	ζ			Ė	な増減理由			
平 成	母子寡婦	福祉	貸付金	0	80	00 東	日本大震	災復興	関連事業(800百	万円)			
2 3													
2													
4 年													
年度予算													
内													
訳		<u></u> ‡∔				00							

		事業所管部局による点検										
	評価	項目	特記事項									
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。										
状· 況予	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業 ではないか。	_									
算の	_	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。										
資	_	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。										
金のカ	_	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。										
使れ、	_	受益者との負担関係は妥当であるか。	_									
費	_	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。										
目・	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。										
活動	0	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。										
実績	_	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	-									
•	_	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	_									
成果実績	_	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか										
寒 績	_	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。										
検結果	検 新規事業であるため、執行状況を把握後点検を行う予定。 果											
		予算監視・効率化チームの所見										
		_										
	<u> </u>	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概集)	算要求における反映状況等)									
		_										
		補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となって)	へる場合はその結果も記載)									
		_										

	厚生労働省
	貸付申請書の内容審査、貸付決定等
資金の流れ (資金の受け 取り先が何を	A 都道府県·指定都市·中核市
行っているかについて補足する) (単位:百万円)	母子福祉資金、寡婦福祉資金の貸付け

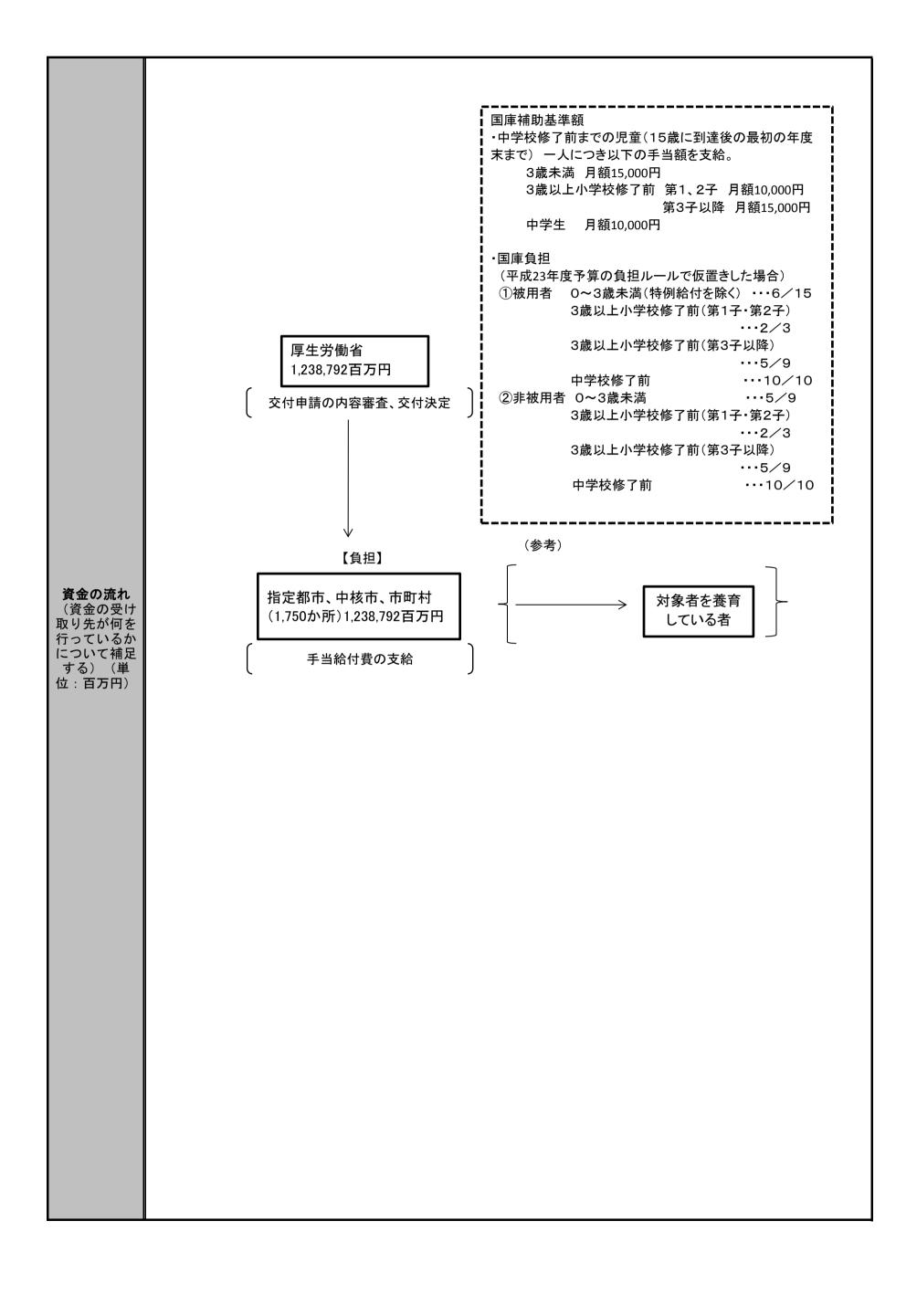
		A.東京都			E.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
		B.			F.	•
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
#5						
質日・使速 (「資金の流れ」						
たおいてブロックごとに最大の						
費目・使途 (「資金の流れ」 において最大されてごとに最出される。 金額が者にる。費目と使がする。 はまずのかかるはでは、 はずいででは、 はずいでは、 とまでも、 とまと。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と						
て記載する。費用と使途の双方						
で実情が分かる						
み ハー 記載/	計		0	計		0
		C.			G.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
		D.			H.	A 65
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト A

A				
支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

						平成2	3	年行政	事業	レビューシ	/—	1	(厚	生	労働省)
事	業名		手	当給付費交付	t金(·	仮称)		担当部	局庁	雇用均]等•児	見童家庭局		作	成責任者
	開始 - 足)年度			平成24	年度			担当詞	果室	育	成環	境課		杉	上 春彦
会記	计区分	年	金特別会	会計手当給 [。]	付費等	等勘定(仮称)	施策	名			F)		
(具	処法令 体的な も記載)			_				関係する 通知				-	-		
(目排簡潔に	の目的 旨す姿を こ。3行程 以内)								-						
(5行		対象 ^注 給付(〇実)	者: 中学校の内容: J の内容: J 3: 3: 中 施主体: 指 動率: ①被	を修了までの! に記者を認 に記未以上 月 に記未以上 市 に対 に対 に対 に対 に対 に対 に対 に対 に対 に対	見養15,000市3〜歳学~歳ず~歳が10,00ででは、10,00ででは、10,00ででは、10,00ででは、10,00で	でる者に対して、 の円 前 第1、2子 の円 市町村(公務員 表末満 6/15 小学で前 10/ 長未満 5/9	、子 月 は 第 1 1 9	ども一人につき 額10,000円、 所属庁で実施 1子・第2子 :	き以下で 第3子) 5/9	り仮置きしている。 の手当額を支給す 以降 月額15,000 第3子以降 2/ 第3子以降 5/	る。 円 3				
実別	拖方法	口直	接実施		□業務委託等			☑補助		□貸付 □-		その他			
					20年度			21年度		22年度		23年度		24年度要求	
		予		刃予算 5.			_							1,238,7	
予算	算額・	算の状		E予算	_		_				\rightarrow				
執	執行額 執行額 (単位:百万円)			返し等 -			_				_			_	1,000,700
\-\-\-		· 況 ——		計 +=			_								1,238,792
			執行				_				_			_	
			執行率 ———	(%)	_		_								
_b == r	- III 4			成果排	旨標				単位	20年度		21年度	22年	度	目標値 (年度)
成身	目標及び 果実績							成果実績		_		_	_		-
(アウ	トカム)	_						達成度	%	_		_	_		
				活動技	旨標	標			単位	20年度		21年度	22年	度	23年度活動見込
活動技	指標及び 動実績							活動実績		_		_	_		_
(アウ	トプット)	_						(当初見込	_						
								み)					_		_
単位当たり コスト		I					算出根拠	_							
		1 目		23年度当初	予算	24年度要求				3	主な増	曾減理由			
平 成	手当給付費等	等交付	金(仮称)	_		1,238,792	¥	新たな手当制	制度の	創設による増					
2 3															
2															
4					\bot										
度予															
年度予算内訳							_								
訳		 計				1,238,792	\dashv								

		事業所管部局による点検									
_	評価	項 目	特記事項								
目的	_	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。									
状	_	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業 ではないか。									
第の	_	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。									
資 金	_	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。									
၂ ၈	_	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。									
使れ、	_	受益者との負担関係は妥当であるか。									
費目	_	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。									
E	_	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。									
活動	_	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。									
活動実績	_	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。									
•	_	活動実績は見込みに見合ったものであるか。									
成果実績	_	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか									
美 績	_	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。									
果		文体影相 林安儿子 1.0 学早									
	 										
		子どもに対する手当ての支給により、子ども一人ひとりの育ちを支援するだ から優先度が高い事業である。	≿めの経費であり、事業目的の妥当性や重要性の観点								
		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概	算要求における反映状況等)								
		補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となって)	いる場合はその結果も記載)								
•											



		A.			E.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
		В.	 		F.	
	費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
費目•使途						
(「資金の流れ」						
費目・使途 (「資金の流れ」 においてブレカでとに最出されている額が者にもいる報が者にもいる。 で記したが分れている。 で記したが分かるように記載いる。 は、対している。 は、は、対している。 は、は、対している。 は、は、対している。 は、は、も、は、も、は、も、は、も、は、も、は、も、は、も、は、も、も、も、も						
ている者につい						
目と使途の双方						
で実情が分かるように記載)						
	計		0	計		0
		C.	全 頞		G.	全 宛
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	 計		0
	пІ	D.	l "	п	Н.	
	費目		金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	х и	人 <u></u>	(百万円)	х 1	人 些	(百万円)
	計		0	計		0
	н		l	н		ı

支出先上位10者リスト

支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数 落札率
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

						平成2	3	年行政	事業	ミレ	/ビューシ	—	•	(厚	生	労働省)
事	業名		Æ	性健康管理	推進支	援事業		担当部	局庁		雇用均等	等∙児ュ	童家庭局			成責任者
	開始 - 定)年度			平成24年月	隻・ラ	卡定		担当詞	果室		職業	家庭问		I		でに では では では では では では では では では では では では では
会言	计区分		労偅	协保険特別:	会計的			施策	施策名 II - 2 - 2 労働者が安全で、健康に働ける職				ける職場を確	保する		
(具	処法令 体的な も記載)					9条第1項第3		関係する計画、 近無中及び出産後の女性労働者が保健指導又は健康診査に基づく指導事項を守ることができるようにするために事業主が講ずべき措置に関する指針(平成9年労働省告示第105号) 子ども・子育てビジョン(平成22年1月29日閣議決定) 健やか親子21(平成12年度策定)							ことができるようにするため	
(目指簡潔に	の目的 指す姿を こ。3行程 以内)	女性的	労働者の	特性に見合っ	ote健/	康管理対策、特	FICE	骨性の健康管	理指導	算等	を実施し、もって	労働災	₹害の予防*	等を図る。		
(5行		まえて る。ま これ	oつ、周知 た、母性 らの取組	1・啓発のため 健康管理サイ に当たってに)の資 (トを引 t、母性	料の作成・配布 IIき続き運営し、	を行 相記 きし	い、女性労働 炎対応や情報 いと思われる	動者・3 提供: 作業に	事業 を行	主等に対し、母性	生健康	管理に関す	る情報提信	共、周矢	
実施	拖方法	□直:	接実施		業務	委託等		口補助			□貸付 □		の他			
				_ =		20年度		21年度	21年度		22年度		23年	度	24年度要求	
					_					_					36	
	算額・			ェア 昇 巡し等			_		_	_						
執 (単位	行額 ∶百万円)	状況		^{変し寺} 計			_		_	_		\dashv				36
			執行				_		_			_				- 50
		ī	執行率		_		_		_	_		_				
				成果	 指標				単位	ž	20年度	2	1年度	22年	<u></u>	目標値(年度)
	目標及び 果実績				おける相談対応を成果目 いる。			成果実績	_		-		_	_		- 一
	トカム)			里サイトにお を検当してい				達成度								
				活動:	指標				単位	ኔ	20年度	2	1年度	22年	 度	23年度活動見込
活動	指標及び 動実績 トプット)			里サイトのア 討している。	クセス数を活動指標と			活動実績 (当初見込 み)	-		-		-	-		-
	z当たり iスト			-				算出根拠	_							
_	·	目		23年度当初	予算	24年度要求					主	な増	減理由			
平成		射金				2	_	Ⅎ24年度新	規要を	犮						
2 3		旅費				1										
2		宁費 務役費	ŧ			19 12										
4 年 度		かです す す す す ず し で し で し た り し り し り し り り り り り り り り り り り り	`			2	_									
		スパル					_									
予算内訳							\dashv									
加		計		0		36	\dashv									

		事業所管部局による点検									
	評価	項目	特記事項								
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。									
状· 況予	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。									
算の	_	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。									
資金	_	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。									
の	_	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。									
使える。	0	受益者との負担関係は妥当であるか。									
費目	_	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。									
·	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。									
活	_	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。									
動実	_	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。									
績、	_	活動実績は見込みに見合ったものであるか。									
成果実績	_	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか									
実績	_	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。									
点検結果	点 検 結 果 場 場 表 の事業仕分けの結果や横断的な見直し基準等を踏まえた事業案となっている ま										
		予算監視・効率化チームの所見									
		女性労働者・事業主等に対し、母性健康管理に関する情報提供、周知啓発 観点から優先度が高い事業である。	を実施する経費であり、事業目的の妥当性や重要性の								
		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算	算要求における反映状況等)								
		-									
		補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となってし	る場合はその結果も記載)								
		補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となって)	る場合はその結果も記載)								
		補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となってい	る場合はその結果も記載)								
		補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となってい	る場合はその結果も記載)								
		補記(過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となってい	る場合はその結果も記載)								
		補記(過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となってい	る場合はその結果も記載)								
		補記(過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となってい	る場合はその結果も記載)								
		補記(過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となってい	る場合はその結果も記載)								

						尹未街	7	50			
		平成23	年行政	事業	レビューシ	<u>' </u>	(厚:	生労働省)			
事業名	職務評価等	実施支援事業	担当部	局庁	雇用均	等·児童家庭局		作成責任者			
事業開始 · 終了(予定) 年度	平成 2 4	度・未定	担当	課室	短時間	1•在宅労働課	短時	間・在宅労働課長 吉永 和生			
会計区分	労働保険特別	l会計雇用勘定	施策	名		者の均等な機会と待 ・働者と正社員間の		、仕事と家庭の両立支 等を推進する			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	雇用保険法第6	62条第1項第5 号	関係する通知		・「子ども・子育 ・第3次男女共 定)	一体改革成案(-	战22年1月2 ∫〔平成22年				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	パートタイム労働者の均等 簡易的なコンサルティング	∮・均衡待遇の確保を図るが 、ノウハウの提供、相談支	ため、企業に 援等を行い、	対して、 . 職務分	「職務分析・職務討 析・職務評価の導	平価」及びこれに基 入に向けた事業主	らづく賃金制度 この取組を促え	5等を構築する際の 進する。			
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	企業での職務分析・職務評価の実施を支援するため、以下の取組を行う。 1 企業の具体的事例の収集、課題の検討及びガイドラインの作成 2 職務分析・職務評価実施支援のための「簡易コンサルティングマニュアル」の作成 3 企業の人事労務担当者等への研修の実施 4 Webサイトでの情報提供 (1)企業の取組の好事例、課題解決手法、職務分析簡易チェックリスト (2)パートタイム労働者活躍度診断サイト等の運営										
実施方法	□直接実施	■業務委託等	口補助	[口その他					
		20年度	21年度		22年度	23年	度	24年度要求			
	当初予算							59			
	算 補正予算										
予算額 · 執行額	状操越し等										
(単位:百万円)	況計							59			
	—— 執行額										
	執行率 (%)										
		計標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	簡易コンサルティングマ	'ニュアルの作成を成果	成果実績		-	-	-	-			
().)[]	目標として設定すること		達成度	%	-	-	-				
	活動	力指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込			
活動指標及び活動実績(アウトプット)	WEBサイトのアクセス数 することを検討している		活動実績 (当初見込 み)	件	-	-	- (-)	_ (-)			
単位当たり コスト	-	(円/)	算出根拠	-	1	L	1				

	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由
平成	謝金	0	22	H24年度新規要求
2 3	旅費	0	4	
2	雑役務費	0	14	
年	印刷製本費等	0	16	
年度予算	消費税	0	3	
算 内 訳				
$\widehat{}$				
雇用勘定				
定				
	計	0	59	

事業所管部局による点検						
	評価	項目	特記事項			
算の状況	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。				
	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業 ではないか。				
	1	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。				
費目・使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。				
	_	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。				
	0	受益者との負担関係は妥当であるか。				
	_	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。				
	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。				
活動実績、成	_	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。				
	_	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。				
	_	活動実績は見込みに見合ったものであるか。				
	_	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか				
	1	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。				
占						

点検結果

過去の事業仕分けの結果や横断的な見直し基準等を踏まえた事業案となっている

予算監視・効率化チームの所見

企業に対して「職務分析・職務評価」及びこれに基づく賃金制度等を構築する際の簡易的なコンサルティング、ノウハウの提供、相談 支援等を行い、職務分析・職務評価の導入に向けた事業主の取組を促進する経費であり、事業目的の妥当性や重要性の観点から 優先度が高い事業である。

上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)

_

補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)

- ・「新成長戦略」(平成22年6月18日閣議決定)において、「『同一価値労働同一賃金』に向けた均等・均衡待遇の推進」が記載されている。
- ・「子ども・子育てビジョン」(平成22年1月29日閣議決定)において、「非正規雇用対策(正規雇用への転換促進、非正規雇用の待遇格差の是正等)や若者の就労支援の実施を推進します。」とされており、別添1「施策の具体的内容」においては、「口非正規雇用対策の推進・意欲と能力に応じ、非正規雇用から正規雇用へと移行できるようにするとともに、就業形態にかかわらず、公正な処遇や能力開発の機会が確保されるようになるなど、非正規雇用対策を推進します。」、「『同一価値労働同一賃金』に向けた均等・均衡待遇を推進」、「パート労働者の均等・均衡待遇の推進」が記載されている。
- ・第3次男女共同参画基本計画(平成22年12月17日閣議決定)において、施策の基本的方向として「同一価値労働同一賃金に向けた均等・均衡 待遇の推進の取組として、パートタイム労働者と正社員との均等・均衡待遇の推進など、多様な働き方の雇用の質を向上させるための施策を推 進」とされており、具体的施策として「パートタイム労働法に基づく均等・均衡待遇の推進と事業主の取組への支援」「同一価値労働同一賃金に向け た均等・均衡待遇を推進するため、法整備も含めて具体的な取組方法を検討」「パートタイム労働法等関係法令の遵守を徹底させることにより、 パートタイム労働者の適正な労働条件の確保」が記載されている。
- ・社会保障・税一体改革成案(平成23年6月30日政府・与党社会保障改革検討本部決定)において、個別分野における具体的改革として「就労促進」の分野で「ディーセント・ワークの実現」が記載されている。